



## 第1回骨髄バンク 読書感想文コンクール表彰式



平成27年12月19日(土)「第1回骨髄バンク読書感想文コンクール」表彰式を上越市土橋の上越市市民プラザで開催しました。新潟県内の小学生・中学生に骨髄移植によってたくさ



んの命が助かっていること、たくさんのお患者さんがこの治療を望んでいること、そのために骨髄バンクがあることを知ってもらうため、課題図書を選んで感想文を書いてもらいました。審査委員長の小埜裕二先生(上越教育大学教授)を中心に松井千鶴子先生、佐藤ゆかり先生(上越教育大学准教授)による厳正な審査のもと、特別賞5作品、優秀賞10作品、そして多くの応募があった上越市立飯小学校在審査員特別賞を受賞されました。当日は飯小学校を代表して、鶴巻むつ子教諭から「特別なことは何もしていない。ただ、以前出会った最後まで闘病生活をがんばった男の子、支え続けた家族、周囲の人たちの話を時折湧き上がってくる感情を抑えながら想いを伝えてきた」と取り組みについてお話ししていただきました。みなさんの素直な作品に出会えたことはうれしい限りです。来年度はもっと多くの応募があればと願っています。



### ★課題図書★

「いのちのあさがお」綾野まさる、「アニメ絵本金色のクジラ」岸川悦子、「チャーリー・ブラウンなぜなんだい？」チャールズ・M・シュルツ、「春ちゃんは元気です」松田のぶお、「明日がいっぱい集まったなら…」ごとう和

### \*新潟県知事賞受賞の岡田君のコメント



「白血病の人が安心して暮らせる社会になってほしい。18歳になったら必ずドナー登録したい」  
(平成27年12月20日上越タイムスより)

「受賞はとてうれしいです。白血病を恐れずに安心して暮らせる社会になればいいと思う。将来はドナー登録し、人を助ける仕事に就きたい」  
(平成27年12月20日上越よみうりより)

# 第1回骨髓バンク読書感想文コンクール 入賞者一覧

## ◆新潟県知事賞

### 「命をつなぐ贈り物」

岡田 大輝（上越市立飯小学校5年）

## ◆日本骨髓バンク賞

### ・「私にできること」

村竹 桜花（新発田市立二葉小学校2年）

### ・「大切なもの」

小川 莉奈（上越教育大学付属小学校6年）

### ・「チャーリーブラウンなぜなんだい？」

～ともだちがおもい病気になったとき～

坂詰 夏穂（上越市立八千浦小学校6年）

## ◆上原浩治賞

### 「命の大切さを教えてくれたコウスケくん」

浦辻 陽色（上越市立飯井小学校5年）

## ◆審査員特別賞

上越市立飯小学校



## ◆優秀賞

### ・「家族やともだちが重い病気になったら。」

今井ひなた（上越市立飯小学校5年）

### ・「何事もあきらめなかった春ちゃん」

櫻井 太智（上越市立飯小学校5年）

### ・「友情の勝利・病気の敗北」

佐藤 努香（上越市立飯小学校5年）

### ・「春ちゃんの生き方から学んだ事」

関日 菜子（上越市立飯小学校5年）

### ・「あきらめずに病気とたたかった勇氣」

瀧澤 杏佳（上越市立飯小学校5年）

### ・「春ちゃんから、学んだ命の大切さ」

平井 愛菜（上越市立飯小学校5年）

### ・「いつか、春ちゃんに会って伝えたいこと」

福島 叶子（上越市立飯小学校5年）

### ・「大切なきずなを生んだ小さな命」

保坂 彩乃（上越市立飯小学校5年）

### ・「白血病から救われ、幸せになった少女」

リグビー優芽（上越市立飯小学校5年）

### ・「春ちゃんは元気です」を読んで」

小山そよか（上越市立八千浦小学校6年）

## ☆新潟県知事賞

### 『命をつなぐ贈り物』

上越市立飯小学校五年 岡田 大輝

ある日、白血病という病気がまりんちゃんをおそった。それは、あまりにも突然で、まりんちゃんも家族も、現実を受け入れる心構えができないうちに、白血病と向き合うことになってしまった。まりんちゃんは入院して苦しい治療を受け、お母さんは病院でまりんちゃんに付きっきりになった。お父さんはまりんちゃんのために仕事を休む日が増え、弟の海くんも、おばあちゃんと一緒にさみしいのをがまんして、お姉ちゃんとお母さんが家に帰ってくるのを待った。ぼくは、病気になった人だけが、つらくて大変だと思っていたけれど、病気になった人以上に、それを支える周りの人たちが大変だと分かった。そして、今まで当たり前だと思っていた、家族と一緒にいられることや、毎日元気に過ごせることが、とても幸せなことだと思った。

白血病の治療は、とても過酷で、まりんちゃんがかわいそうになった。抗ガン剤がだんだん強い薬になっていくと、副作用も強くなり、まりんちゃんは髪の毛が抜け、食欲もなく、吐き気におそわれた。それでも苦しい治療を続けたおかげで、まりんちゃんの体の中から悪い細胞が消えてなくなった。骨髓移植ができるチャンスがきたのだ。それなのに、まりんちゃんにはドナーがいなかった。まりんちゃんのお父さんも、お母さんも、海くんも、検査を受けたけれど、白血球の型が合わなかったからだ。せっかくのチャンスだったのに、残念でならないとぼくは思った。それからは、お医者さんも、まりんちゃんの家族も、このまま良い状態が続くようにと祈りながら見守るしかなかった。けれど、その祈りは届かず、まりんちゃんは白血病を再発し、亡くなってしまった。ドナーさえいれば、まりんちゃんの病気は治っていたかもしれないと思うと、悔しくて悲しい気持ちになった。一度消えた命はもう戻らない。ぼくは命の大切さを知った。

まりんちゃんが亡くなった後、まりんちゃんのお母さんは、骨髓バンクの運動に積極的に参加するようになった。そして、やっと日本にも公的骨髓バンクができた。まりんちゃんのお父さんと、お母さんは、骨髓バンクに登録し、まりんちゃんのように苦しんでいる人を助けようとしている。その、誰かを助けようと思う優しい気持ちは、まりんちゃんからの贈り物だと思った。

ぼくは、この本を読んで、白血病と骨髓バンクのつながりを知ることができた。そして、もっとたくさんの方が、骨髓バンクのことを知り、「誰かを助けたいと思う優しい気持ち。」を持つことが大切だと思った。ぼくも将来、骨髓バンクに登録し、誰かに命をつなぐ贈り物を届けたい。一人でも多くの、白血病で苦しんでいる人の命が救われるように。そして、白血病を恐れず、安心して暮らせる社会になればいいなと思った。



## ◆活動報告

### 👑チャリティーゴルフコンペ

10月3日(土)石地シーサイドカントリークラブにて開催しました。新規の参加者も多く33名でのコンペでした。今回も多くの協賛品があり、閉会式では各テーブルに参加賞を置いて選んでもらう形をとりました。各賞の景品も発表とともに一喜一憂してもらうことができました。来年も多く方の参加をお待ちしています。



### ☺️休日骨髄バンクドナー登録会

10月12日(月・祝)イオン上越店・アコーレ1階セントラルコートにて10時から15時まで受付でドナー登録会が新潟県主催で開催されました。上越保健所の担当佐藤さんが事前にいろいろなところ



へ周知して下さり、また、当日も採血担当の医官までチラシ配りをしてもらいました。学生ボランティアも総勢20名、県のゆるキャラ「トッキキキ」「キッキキ」も応援に来てくれて、キティちゃん風船も子どもたちや家族連れに配り、骨髄バンククイズコーナーも設け、皆さんに興味を持ってもらおうとみんなでがんばりました。そんな良い雰囲気の中で24名の方から登録してもらいました。来年の開催にも若い方に関心を持って頂きたいです。

### ☺️直江津中等教育学校での模擬ドナー登録会

10月17日(土)初めての参加だったので、高田高等学校と同じ内容にしてみました。学生のお手伝いはなかったのですが、模擬ドナー登録やクイズに参加してくれた人に感想を書いてもらいました。「骨髄バンクについて知ることができた」「初めて知ることがたくさんありました。ドナー登録をしてくれる人が増えたらいいし、自分も大人になったら登録したいと思った」など書いてもらえました。



### 👑住民自治を進める会に参加

11月16日(月)直江津学びの交流館にて当法人の活動をお話してきました。当日はJ・ホールディングス(株)代表取締役伊藤利彦氏の講演会と座談会だったのですが、第3セクター7社を経営統合し、赤字経営だったホテルを立て直した伊藤氏のお話には、引き込まれてしまいました。NPO法人にはできないことが多かったのですが、いい刺激になりました。

### ☺️長岡赤十字病院患者会

10月31日(土)病院内2階会議室にて初めての患者会を開催しました。開催準備に数回、病院担当の相談支援センター白井さん、元看護師長の竹津さん、当法人正会員渡邊さんと小林にて話し合いを持ちました。当法人主催ではないのですが、相談支援センターが主体となり、患者会を開催出来ました。当日は20名くらいの参加者とドクター・ナースも来て下さり、実り多い会になりました。次回に向けて進めていきたいです。

### ☺️タオルハンカチ及び文具プレゼント

11月25日(水)長岡赤十字病院にて入院病棟の看護師長さん、古川ドクターにタオルハンカチを渡してきました。後日感謝状をいただきました。12月4日(金)新潟県立がんセンター新潟病院に内科のドクターはお忙しく支援センターの看護師さんにタオルハンカチを、小児科には小川ドクターに文具を渡してきました。クリスマスのイベントに使っていただけるようで、とても喜ばれました。12月11日(金)新潟県立中央病院へ永井ドクターにタオルハンカチを渡し、その後入院病棟の看護師さんたちと一緒に写真と撮ってきました。



### 👑市民活動団体交流会

12月5日(土)上越市市民プラザ2階第2会議室にて上越市共生まちづくり課市民協働係とNPOボランティアセンターの主催で交流会がありました。35団体が参加して、活動を紹介したり、各テーブルにて悩みなどを話し合ってきました。時間が短かったのですが、多くの団体の方と知り合うことができました。



# 第8回総会のお知らせ

日時：平成28年4月23日（土）13：30から15：00

場所：上越市市民プラザ（上越市土橋1914-3 ☎025-527-3611）第5会議室

備考：正会員には議決権があります。後日、資料を送りますので、同封のハガキで必ず出欠のご返信（委任状）をお願いします。尚、当日は平成28年度の会費納入を申し受けます。

## ◆献血並行の報告

- |                                     |     |                    |    |
|-------------------------------------|-----|--------------------|----|
| ○9月10日 胎内市(株)クラレ新潟事務所               | 2名  | ○9月30日 長岡市長岡字術科学大学 | 8名 |
| ○9月30日 魚沼市魚沼消防本部                    | 4名  | ○10月7日 三条市三条地域振興局  | 0名 |
| ○10月8日 村上市(一社)新潟県建設業協会村上支部          | 3名  | ○10月9日 新発田市県立新発田病院 | 1名 |
| ○10月11日 小千谷市総合体育館                   | 1名  | ○11月25日 長岡市長岡赤十字病院 | 6名 |
| ○11月27日 妙高市パナソニック・タワージャズセミコンダクター(株) | 15名 |                    |    |

## 長岡千秋献血ルームの報告

\*今年の予定

- |            |        |        |        |
|------------|--------|--------|--------|
| ○10月30日 0名 | ○1月29日 | ○2月26日 | ○3月25日 |
| ○11月27日 3名 |        |        |        |
| ○12月25日 0名 |        |        |        |



## まごころからのご寄付をありがとうございました

(平成27年9月11日～平成28年1月10日まで)

- |                      |        |         |        |        |       |
|----------------------|--------|---------|--------|--------|-------|
| ○二所宮智子様              | ○田中明美様 | ○岩崎由香子様 | ○金井芳子様 | ○田村正幸様 | ○原博明様 |
| ○田村輝様                | ○松矢公子様 | ○中村由美子様 | ○河野健一様 |        |       |
| ○サントリービバレッジサービス(株)様  |        |         |        |        |       |
| ○チャリティーゴルフコンペ参加者様    |        |         |        |        |       |
| ○直江津中等教育学校模擬ドナー登録会募金 |        |         |        |        |       |
| ○イオン上越店様             |        |         |        |        |       |



イオン上越店様

## ◆ご寄付のお願い—当法人の活動は皆様方の善意に支えられています。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。◆

- 銀行口座 新潟県労働金庫 高田支店 普通 5485124
- 郵便振替口座 00500-5-97142 NPO法人骨髄バンクサポート新潟

## 編集後記

平成28年ももう1か月が過ぎてしまいました。昨年の検診で、運動不足が原因でしょうか？中性脂肪の値が…(涙) 今年は運動をと思っはいるのですが、現実なかなか難しいですね。寒いです。事務局としては無事に読書感想文コンクール表彰式も終了しホッとしています。これからは総会に向けてもうひと踏ん張り！体調に注意し、乗り切りたいものです。会員のみなさん、平成28年度もよろしくお願い致します。

## ◆日本骨髄バンクの現状 (平成27年12月末現在)

	全国	新潟	●年齢別登録者数(12月現在)	
			10代	2,749人
ドナー登録者数	456,980(+85)	11(-25)	20代	70,344人
患者登録者数	3,062(+82)	25(+2)	30代	142,538人
移植例数	19,009(+89)	268(+3)	40代	188,845人
			50代	52,504人

\* ( )は11月末との増減です。

\* 12月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSCT) 累計数：140件

## ◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

正会員		賛助会員	
個人一口	2,000円より	個人一口	2,000円より
団体一口	10,000円より	団体一口	10,000円より
ボランティア活動を一緒にして下さる方 総会での議決権あり		資金援助をして下さる方 総会での議決権なし	

骨髄バンクへのお問い合わせ ☎0120-445-445 日本骨髄バンク

特定非営利活動法人 骨髄バンクサポート新潟

HP <http://kbsniigata.com>

〒943-0805 上越市木田2-3-11-5 電話 025-546-7337

FAX 025-546-7338 Mail [kbsniigata@gmail.com](mailto:kbsniigata@gmail.com)

